

# さこーちゃん通信

【2020年3月】  
第4号



## 今月のごあいさつ

こんにちは！子供の頃、冬の風呂上がりには必ずアイスクリームを食べていた佐光英貴です。好きなアイスクリームは「ガリガリ君ソーダ味」と「あずきバー」でした。大人になってからはビールですよ〜。最近ハイボールにハマっています笑。

3月といえば、年度末ですから、転勤、卒業とお別れのシーズンですね。私の息子も中学校卒業となります。小学校の卒業式では、「こんなに大きくなったんだな〜」と感慨深くなりウルっとなりましたが、今回はどうかな〜。最近、涙腺が弱いんですよ笑〜。

## ◆◆◆自由研究って必要？◆◆◆

昨年12月26日と1月8日の2回、娘と「図エラボ」というイベントに参加しました。全部で19種類の自由研究講座があり、娘は「カギがかかるヒミツの宝箱をつくらう！」と「かわいい耳つきぼうしをつくらう！」に参加しました。

私の娘の小学校では、一昨年から夏休み・冬休みの自由研究が廃止になりました。英語やプログラミングの授業時間を確保するため、自由研究の発表や運動会の練習の時間を減らすことになったようです。賛否両論あると思いますが、個人的には、自由研究は「子供の自由な発想で何かに取り組むこと」でしょうから、そのような機会を失うと、「言われたことしかできない大人」になってしまうのではないかと懸念しています（少々大袈裟かもしれませんが...）。

一方で、「自由研究は親にとっても負担」という声もあり、自由研究が廃止になって一安心と思う親も



ヒミツの宝箱制作中



かわいい耳つきぼうし

多いかとは思いますが、子供は塾や習い事で忙しく、親が手伝わざるを得ないという事情もあるかもしれません。「自由研究代行業者」というのがいる時代ですし...

結局のところ、多種多様な情報が飛び交う時代において、学校が子供に「自由研究」という宿題を強制する時代ではないのかもしれませんがね。各家庭において、主体的に「自由研究」に取り組むことが必要なのではないでしょうか〜。

「さこーちゃん通信」は佐光に関わりのある方や、ご縁のあった方に不定期で送付しております！手渡しで受け取った方で、「定期購読希望！」という方は、お気軽に連絡をくださいね。



ラインの登録  
大歓迎です！

**佐光 英貴** さこう ひでたか

携帯電話 090-2876-2283

メールアドレス hidesako7447@gmail.com

LINE ID hidesako7447

住所 〒007-0846  
札幌市東区北46条東15丁目1-24



ライン登録用

## ♥♥♥野球好き♥♥♥ 今回のテーマ「ノムさんへ哀悼を込めて」

野球をこよなく愛するさこーちゃんが、野球をテーマに好き勝手に書くコーナーです。賛否両論あると思いますが、野球を愛する気持ちをお汲み取りくださいませ(◡◡)/

今回のテーマは、2月11日、84歳でお亡くなりになりました「ノムさん」こと野村克也氏について、おこがましいですが書かせていただきます。

私がプロ野球をTV観戦し始めたのが6歳（1980年）頃ですので、ノムさんの現役野球選手の姿をリアルタイムでは観たことはありません。ノムさんは現役26年で、1980年に引退しています。ノムさんはホームラン数が歴代2位の657、打点も歴代2位の1,988など輝かしい成績を残しています。また、監督としては、ヤクルトの監督を9年務め日本一が3回、その後阪神の監督を3年、楽天の監督を4年されています。



左：南海ホーク時代（現役）、右：ヤクルトスワーズ時代（監督）

野球が大好きで毎晩TV観戦していた私の小学生時代、ノムさんは解説者をしていました。ノムさんが解説する時、TV画面の左下に9分割したストライクゾーンが現れます。通称「野村スコープ」と言います。ピッチャーの配球を予測するもので、ノムさんは「ここに投げたら打たれますよ」などと予測し、ズバズバ的中させていました。「野村スコープ」が出現してからは、ピッチャーが次に投げる球を予想することが楽しくなり、ノムさんと違う予想をし、私の予想が当たると、「どうだノムさん、オレってすげえ〜だろ〜」とTVに向かって叫んでいました笑。おそらくこの「野村スコープ」が出現してから、野球ファンはホームランや三振などの結果だけでなく、ピッチャー心理とバッター心理を予想することの楽しさを知ったのではないかと思います。そして、「野球は頭を使ってやるものだ」と世に知らしめたのではないのでしょうか。



左下が「野村スコープ」た」と言っています。野球の指導者として、人生の指導者として、多くの方々に影響を与えたノムさんは本当に偉大だったと思います。

人生の指導者として多くの名言を残したノムさんですが、最後に私の一番のお気に入りの言葉を紹介します。

### 「勝ちに不思議の勝ちあり、負けに不思議の負けなし」

この言葉は、江戸時代の剣術の達人、松浦静山の剣術書「剣談」から引用した言葉です。

意味は、負け（失敗）を虚心に反省すれば必ず原因が見つかる。予期せぬ失敗やミスをしたとき、人は往々にして「運が悪かった」「ついてない」で片づけがちだ。しかし、失敗した場合には必ず原因がある。失敗しないためには「運」が味方するように普段から努力を続け、「鈍」（当たり前のことを当たり前に行う、あるいはやるべきことを行うこと）と「根」（最後まで手抜きせずやり通すこと）に全力を尽くすのみである。

野球好きの私としては、野球観戦しながら「ノムさんなら、この場面はどのように考えるのかな〜」と思い、ノムさんの「ぼやき」を妄想しながら楽しみたいと思います。また、仕事でもプライベートでも、ノムさんの名言を心に留めながら、良き人生を歩めたらと思います。

ノムさん、野村克也氏のご冥福をお祈り申し上げます。



サッチーと天国で仲良くしているのかな〜

## ◆◆◆今月の1冊◆◆◆

読書好きのさこーちゃんがおススメする本を紹介するコーナーです。

今回の本は、三浦康司著「10歳までに身につけたい 子どもが一生困らないお金のルール」です。著者の三浦康司さんは、一般社団法人日本こどもの生き抜く力育成協会の理事長を務め、キッズマネースクールを主宰されています。

昨夏、私は三浦さんにご縁をいただき、キッズマネースクールの考えに共感し、キッズマネースクール認定講師の資格を取得しました。

私は金融業界歴23年になりますが、お金で苦労する大人たちをたくさん見てきました。「どうしてこんなに苦労するのだろう？」と考えた時、「そうか！そもそもお金の教育を受けていないからだ！」と気づき、学校では教えてくれない「お金」について、子どもたちが学べる場を提供しなければという使命感を抱き、キッズマネースクール認定講師になりました。

この本では、未来ある子どもたちのために、お金とは何か、どう扱い、どう殖やせばいいのかをイチから学ぶことができます。5つのコンテンツから構成されています。①お金の基本とおこづかいのルール、②お金の本当の価値が見えてくる！商売のしくみ、③現代っ子に不可欠！「見えないお金」との付き合い方～電子マネー、④広い視点で日本がわかる！「世界のお金」と為替の話、⑤子どもの未来を豊かにする「子どもライフプランと将来の夢」。

この5つのコンテンツは、私が講師となり、参加型のキッズマネースクールにてお伝えしています。1月15日、4～10歳の子どもを対象に、①と②の内容でキッズマネースクールを開催しました。体調不良などで欠席が多く、参加者は2組でしたが、有意義な時間となりました。今後も定期的に行なっていくので、皆さんにもご案内させていただきたいと思います。

最後に、お子さんのいらっしゃるお父さん、お母さんへ。

子どもは本来、学ぶように生まれついています。学ぶことが大好きなのです。この学ぶことの1つに「お金」の学びも取り入れてはいかがでしょうか。学歴はあったほうがいいでしょうが、それだけ



ではダメなことは、皆さんもお気づきだと思います。子どもが「メシが食える大人」になるために、楽しく「お金」について学ぶ環境を用意してあげてください。無限の可能性を秘めた子どもたちのために！

ちょっと熱くなってしまいました・・・笑。  
個別のご案内もさせていただきますので、ご興味のある方はお気軽にお問い合わせくださいませ～。



## ◆◆◆友人のお仕事紹介(1/4)◆◆◆

さこーちゃんのまわりで活躍している方を紹介するコーナーです。  
ご夫婦の仲の良さがひと目でわかる写真ですよ〜。

今回は札幌市中央区にあります「円山焼肉 ぶる」の宮口雅彦さん・明子さんに話を伺ってきました。宮口ご夫婦は、息子の野球チームで父母役員になったことをきっかけに仲良くしていただいています。

実は、こちらの「円山焼肉 ぶる」さん。

オープン以来、TVなどのメディア取材は一切NG。雑誌やネットなどの広告掲載も一度もされていないのです。

なのに、なのに、私が取材をお願いしたところ、「さこーちゃんであれば、快くお受けしますよ〜」と仰っていただきました。これも私の人柄でしょうか笑?!

ではでは、インタビューをお楽しみくださいませ〜。



【佐光】 こんにちは！早速ですが、[どうやって今の仕事に就いたのですか？](#)

【雅彦さん】 大学を卒業後、1年程、オーストラリアに遊びに行っていました笑。就職したくなかったんですよ笑。オーストラリアでバイトしながら生活している中で、飲食業に興味を持ち始めました。そして札幌に戻り、地中海レストランでコックとして修行しました。

【佐光】 そうでしたか〜。就職氷河期でしたもんね〜。コックさんは何年くらいやられたのですか？

【雅彦さん】 2年間コックをやったのですが、私の親父がコンビニ経営をされていて、2号店を出店することになり、親父の「お前、店長やれ!」という鶴の一声で、コックを辞めてコンビニ店長になりました。

【佐光】 へえ〜、では一旦飲食業から離れたのですね。いつから今の焼肉店を始めたのですか？

【雅彦さん】 実はこの店がそのコンビニ2号店だったんですよ。コンビニとしてはまずまずの売上だったのですが、区画整理事業が入り、コンビニの駐車場を確保できなくなることになり…。それが2013年。コンビニ経営を続けるのは難しいかなと思った時、飲食業を始めようと思い、「円山焼肉 ぶる」をオープンしました。

【佐光】 そうだったのですね。でも、[どうして焼肉店を???](#)

【雅彦さん】 飲食業として「お客様に何を提供するか?」を考えた時、「流行に左右されることのない王道（本物）を提供したい」という考えに至りました。そこで、やっぱり肉だなと。

【佐光】 なるほど〜。ずっと明子さんと夫婦二人三脚でやられてきたのですか？

【雅彦さん】 そうですね。コンビニ店長になったのが26歳。29歳で結婚し、その後は二人でコンビニを切り盛りし、そして焼肉店をオープンしてからも二人でやっていますね。コンビニ時代は深夜営業していたので妻には大きな負担をかけましたが、今は営業時間は1日5時間ですし、毎週月曜日は定休日なので、今は楽しんでますね笑。



さこーちゃんイチオシ「ぶるすき」  
※メニューにはありません

## ◆◆◆友人のお仕事紹介（2/4）◆◆◆

【佐光】どのような思いでこの仕事をされていますか？

【雅彦さん】お客様に喜んでいただくのは当たり前なのですが、私は**バイトスタッフに喜んでもらいたい**といつも思っています。

【佐光】と言いますと？

【雅彦さん】バイトスタッフが楽しめるか、喜んでくれるか、笑ってくれるかをいつも考えています。**私がバイトスタッフを笑わせれば勝ちなんです笑**。バイトスタッフが明るく楽しく働いてくれると、店の雰囲気も良くなりますし、接客だって良くなりますよね。

【佐光】確かにその通りですね。素晴らしいですね。

【雅彦さん】しかも、ウチの店のバイトスタッフは全員が札幌医大の学生です。現在は9名います。実は、オープン以来、ずっと札幌医大の学生がバイトに来てくれます。卒業でバイトを辞める時期がくると、その学生が替わりのバイトを探して連れてきてくれるのです。私の考えも理解してくれているので、優秀な素晴らしいバイトスタッフがいつもいてくれるのです。

【佐光】えっ、ではバイトの求人募集はされたことがない？

【雅彦さん】はい、**オープン以来、一度も求人募集を出したことはないです**。因みに、**TVなどのメディア取材も全てお断りしています**。ネットや雑誌などの広告も利用したことがありません。

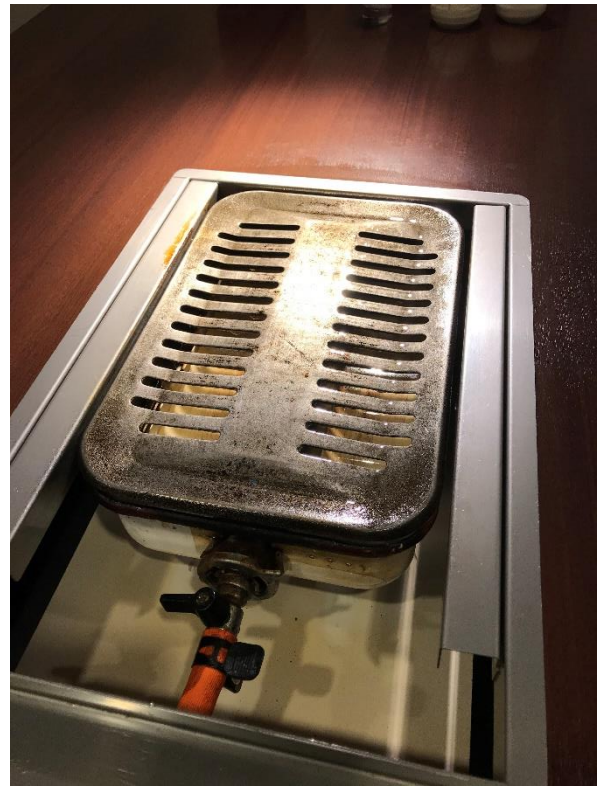
【佐光】え、え、え…。広告宣伝費がゼロですか～。それでもいつもお店が賑わっているには何か理由がありそうですが、**他の焼肉店との一番の違いは何ですか？**

【雅彦さん】**出入業者やガス屋さんに「ぶるさんの鉄板はこの店よりもいつも綺麗ですよ。」**と言われます。どの席の鉄板もオープン時（6年前）から使用しているものです。毎日、バイトスタッフが自発的に鉄板に付いた炭や油を丁寧に掃除してくれます。そこは本当に嬉しいことですし、私の店の誇りでもありますね。

【佐光】それは本当に素晴らしいですね！

【雅彦さん】また、美味しさにはもちろん自信がありますが、お客様が美味しいと思うかはお客様の主観ですよ。お客様の好みに合う合わないもあるだろうし。だから、接客や楽しい雰囲気作りを一番意識しているし、他の店には負けていないとは思っています。**バイトスタッフが抜群の接客で明るく楽しい雰囲気の店だったら、もしお客様の好みに多少合わなかったとしても、気持ち良くお帰りになってもらえるかなと思っています**。

【佐光】なるほど～。



オープン時から使用している焼き台  
バイトスタッフが手入れしてくれています



牛たんも超美味です！



ホルモンは柔らかくて最高です！

## ◆◆◆友人のお仕事紹介(3/4)◆◆◆

【佐光】話は変わりますが、もし絶対に失敗しない保証があるなら、どんな仕事をやってみたいですか？

【雅彦さん】うーん、失敗しない保証があるなら、「映画監督」かな〜。中学生の頃、様々な職業に憧れていて…。例えば、刑事、野球選手、パイロット、マフィアのボス笑など。なので、映画監督になれば、憧れた職業を疑似体験できるかなと思って。

【佐光】マフィアのボス笑。風貌はそのままイケますよ笑笑。

【雅彦さん】さこーちゃん、勘弁してよ〜笑。

【佐光】話を戻しますが、広告宣伝は一切されていないとのことでしたが、自分の仕事をPRするのに、一番効果的な方法は何だと思いますか？

【雅彦さん】商売って普通に始めたら、いきなり売れることはないと思うんですよ。だから、多くの店は広告宣伝にお金をかけて、いきなり売れるようになろうとする。そうすると、売れた理由がわからなくなる。商品が良くて売れているのか、広告宣伝の効果で売れているのか、それとも新しい店だからたまたま売れているのか…。私の感覚ですが、広告宣伝って、お店が売りたいものをお客様に押し付けるイメージなんですよね。お店の都合と言うか…。私はそうはしたくなくて、**純粋に、「お客様に良いサービスを提供して、満足して帰ってもらう」ことだけに集中することが、私の仕事のPRになっているのかな、**と思います。

【佐光】では、自分の仕事ぶりを他の人に評価されるとして、どんなひと言だったら嬉しいですか？

【雅彦さん】褒め言葉はいらないよね。お客様が美味しかったと言ってくれるのは、私の中では当たり前のこと。

そこには一応プライドはありますからね。お客様がわざわざウチの店に来てくれて、楽しい時間を過ごしてもらい、笑顔で帰っていただければ、褒め言葉はいらないですよ。



奥様の明子さん。いつも笑顔に癒されます。



お酒に合います！キムチ



メにオススメ！ゆっけじゃんすーぷ

## ◆◆◆友人のお仕事紹介(4/4)◆◆◆



「めがね（牛の骨盤周りの部位）」  
牛1頭から500gしか取れない希少部位です

### ■■■インタビューを終えて■■■

ご主人の雅彦さんは、坊主頭に髭の風貌から、パツと見は怖そうですが、3分でも話をすると全く違うことがわかります笑。明るく楽しい会話が豊富で、周りにいる人たちを元気にしてくれる方です。

奥様の明子さんも明るく笑顔を絶やさない方で、一步下がってご主人を献身的に支えている奥様という印象を持ちました。

みんな大好きな焼肉をとびっきりの味で。そして宮口ご夫婦の人柄とサービス精神、バイトスタッフへの心遣い。

広告宣伝一切なしでも繁盛店であり続ける理由がわかったような気がしました。

改めて、宮口ご夫婦、お忙しいところ時間をいただき、ありがとうございました。いつも美味しいお肉とお酒、ご馳走さまです。

【佐光】最後に読者のみなさんにひとこと。

【雅彦さん】さこーちゃんには、息子の野球クラブチームの同じ父母として、父母会などの運営に協力してもらって感謝しています。そして、ウチの店にも顔を出してくれて嬉しいです。

読者のみなさん、美味しいお肉とお酒をご用意していますので、ご来店をお待ちしています。ただ、予約で満席となっている日も多いので、予約のお電話をいただければと思います。ありがとうございました。

【佐光】雅彦さん、こちらこそありがとうございました！



## 円山焼肉 ぶる

- ◆電話 011-642-2070
- ◆住所 札幌市中央区南1条西22丁目2-14
- ◆営業時間 17:30~22:30 (ラストオーダー-22:00)  
※早めに営業を終える場合もありますので、  
ご来店の際はご確認ください。
- ◆定休日 月曜日 (祝日の場合は翌火曜日)

◆◆◆おわりに◆◆◆

「さこーちゃん通信第4号」いかがでしたか。これまでは4ページ構成でしたが、今回は倍の8ページとボリューム満載にチャレンジしました。

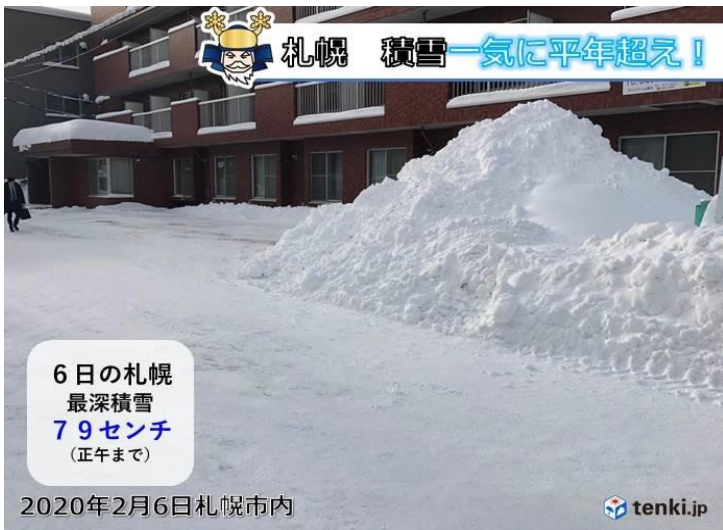
「友人のお仕事紹介」のコーナーで多くのことをお伝えしたいと思い、ページ数を増やしました。

この「友人のお仕事紹介」コーナーへの出演をいつも募集しています。

「私もインタビューしてっ！」という方は、お声かけくださいね。さこーちゃんと縁ある方に、どんどん突撃インタビューしていきたいと思っています。



さて、今シーズンは小雪が続いていましたが、2月に入り、札幌もドカ雪がきましたね～。2月5日に1日で40cmの記録的な大雪！これは2006年以来13年ぶりのドカ雪だったようです。雪かきが楽だったのも束の間、参っちゃいますよね～。



スノーダンプ



除雪機



スノープッシャー



スノースコップ



角スコップ



剣先スコップ



つるはし



雪はね



アイスピックル

ところで、皆さんは雪かき道具、どのようなタイプを使用していますか？

私のイチオシはこちらの「スノープッシャー」です。柄が曲がっているのと、縦型のハンドルがついているため、雪を押しやすいです。腰への負担も軽いですし、何といたってもキレイに雪か



ができますよ。ご年配の方には是非試していただきたいと思います。

コロナウイルスやインフルエンザ対策でマスクが品薄のようです。マスクも大事ですが、手洗い・うがい、そして十分な睡眠と食事がもっと大切です。皆さん、ご自愛ください。

最後までお読みいただき、ありがとうございます。



感謝  
さこーちゃん通信  
編集長 佐光 英貴

**佐光 英貴** さこう ひでたか

携帯電話 090-2876-2283

メールアドレス hidesako7447@gmail.com

LINE ID hidesako7447

住所 〒007-0846 札幌市東区北46条東15丁目1-24



ライン登録用

※送付不要の場合はご連絡いただければ、直ちに停止いたします。